

□ 要請番号 (JL01224A17)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
フィリピン	C103 野菜栽培	20～45 歳のみ	個別	新規 2代目	2年	・ 2024/3 ・ 2025/1 ・ 2025/2



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

国家経済開発庁 ボランティア調整局

2) 配属機関名 (日本語)

アンティケ州トビアス・フォーニエール町役場農業事務所

3) 任地 (アンティケ州トビアス・フォーニエール町) JICA事務所の所在地 (マニラ首都圏マカティ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+バスで 約 3.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

トビアス・フォーニエール町はパナイ島アンティケ州西南部に位置し、50のバランガイ(村)からなる人口約3万3千人の町で、住民の大半は生計をほぼ自給自足の農業と漁業に頼っている。配属先となる農業事務所には正職員12名、臨時職員21名の計33名が配置されており、地域の農民/漁民に対して各種サービスを提供。高価値作物栽培をアグリビジネス発展の大きな可能性と考え、地域経済の発展に寄与することにも期待して、2022年2月からは担当普及員(農業技術者)を雇用し、高価値野菜生産プログラムを実施している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

任地での農業は米、トウモロコシ、キャッサバなどの穀物栽培が主で、野菜栽培の普及はまだこれからといった状況。配属先では、2016年から2018年にかけて活動した前任者の協力によって、高価値野菜デモファームが設立され、農家の収入向上と地域へのより安価で新鮮・安全な野菜の供給を目指して、高価値野菜生産プログラムを推進してきたが、引き続き高価値野菜の栽培及び管理についての知識や技術の共有・支援が必要とされており、後任者の要請となった。前任者は、土壌改良、作物の植え付け、栽培管理、苗床管理、木酢液紹介などの協力を行った。現在栽培されている高価値野菜はニンジン、キャベツ、パプリカ、ニンニク、玉ねぎなど。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先関係者と協力して、デモファームでの高価値野菜やオフシーズン野菜の栽培及び管理技術のデモンストレーションを通して、以下の活動を行う。

- ・デモファームの栽培計画や栽培管理への助言や改善
- ・デモファーム職員との栽培技術や知識の共有
- ・生産者に対する栽培技術の紹介及び生産現場でのアドバイスなど

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

トラクター、苗床、鍬、鋤、種皿および苗バッグ、事務用品、小屋

4) 配属先同僚及び活動対象者

州農業技術者 40代男性 経験20年超
農業技術者 男性 在職1年

その他同僚となる常勤職員3名
農場作業者50代、高価値野菜栽培コーディネーター20代、有機栽培コーディネーター
臨時職員10名(20から50代)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒）農学系 備考：専門知識が必要なため

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：経験に基づく助言等が必要

[参考情報]：

- ・有機野菜栽培知識と経験があるとなおよい
- ・病虫害についての知識があるとなおよい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（25 ～ 35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

任地Tobias Fornierは小さな町であるため設備の整った病院はなく、心身ともに健康な人材が望まれます。設備の整った病院があるマニラ首都圏までは空路移動となり、最寄りのIloilo Airportまでは公共交通機関(バス等)で3時間程度を要します。